

「がんと生きる」

2018. 1. 21

岩崎 深雪

プロフィール

- 兵庫県神戸市に生まれる
- 結婚後、夫の転勤で関東に
- 千葉市在住23年目
- 夫、3人の子供、セラピー犬と暮らす

がんは身近なもの

- 子供の頃からがんの叔父、叔母を見て育つ
- 父は胃がん
- 母は多発性骨髄腫
- がん患者の家族の気持ち・・・
- 患者の気持ち・・・

私のがんはスキルス胃がん

- 冬、体調不良を感じる
- 春、胃カメラ検査を受ける
- 夏、胃・脾臓を切除

胃のない身体は大変！

- 術後は練習の毎日
- 水を飲む練習？体重は減る
- 食事を摂るのが苦痛
- 後遺症・ダンピング症

日常生活は療養生活

- 抗がん剤治療の始まり
- 副作用につぶれる
- 体重が落ちる

日常生活が墮ちる

気持ちが墜ちる

おちることはなくすこと

- 気持ちのどん底・・・
- 子どもが通学中に怪我をする
- 母としてもオチル自分

だけど・・・

なんでだろう

- 治療は順調
- 気持ちだけ置いてきぼり
- 頭の中はバラバラ

なんでだろう・・・

どうしてだろう・・・

自分をみる

- 自分の体に起こっていることを正しく知る
- どうして？なんで？
- 頭の中、胸のなかのモヤモヤ・・・

どれにも理由があるはず

自分を知ろうとしてみえたこと

- 不安なのは私だけではない
- 傍にいる者も不安
- 患者だけでなく家族にも問題が
- 患者と家族の気持ちは同じ

だけど、すれ違う・・・

母からの伝言

- 自分らしい死に方なんて求めない
- 最期の瞬間まで生きようとしている
- 自分らしい生き方・・・

生かされるのではなく、
生きてみよう。

生きるために必要なもの

- 死ねない現実を受け入れる
- 今の自分を認める
- 失ったものは戻らない
- 必要なものは残されている

生きることはあきらめること

いいものをさがそう

- 必要なもの・大切なものは残っている
- 足りないものは探してみよう
- わからないときは、自分の落としどころを

たくさんのお出会い・・・

自分探しは宝探し

- 手術から10年
- 家族の我慢のもとで・・・ばたばた

子供の一言

「ママは一回死んだようなものなんだから
好きなことをたくさんやればいいと思う」

縁

- この世の出会いを縁と呼ぶのなら
 がんとのは出会いは悪縁・・・
- 切っても切れない悪縁なら、いっそのこと
 仲良くしてみよう・・・

「縁は異なるもの味なもの」

がんと「一緒に」生きる！

ご清聴ありがとうございました。

